

# のばこども つうしん 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会  
のばこども家庭支援センター  
横浜市港南区野庭町631  
発行責任者：古川 美帆

令和7年1月 第42号

のばこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

のばこども家庭支援センターは開所12年目に入ります。十二支を一巡するということになりました🐉  
これまでも地域の皆さま並びに関係機関の皆さまにはお力添えを頂いてまいりました。心より感謝申し上げます。今後も地域に根差した相談機関そして何でも気軽に相談できるような身近な相談先として、安心して“のばこども家庭支援センターに相談したい・つなぎたい”と思って頂けるよう、職員一同努力してまいります。  
今年には60年に一度巡ってくる「乙巳（きのと・み）」の年とのこと。今更ながら“干支”と“十二支”の違いについて調べてみました。乙巳の年は、新しいものが生まれ、成長していく年で『変化、革新、成長、発展、チャンス』の年』といったワードが並びます。この言葉をどう捉えるかは、本当に人々々なのかと感じます。心も身体も健康であれば前向きにものごとを捉えることはさほど難しくもないかも知れませんが、どちらが欠けてもとても難しくなりますね。わたしたちが会うこどもたちの心と身体が健やかであるよう、いつも変わらず笑顔で寄り添い続けたいと思います。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

のばこども家庭支援センター長

## のばこども地域交流事業

10月12日に「ダーツで遊ぼう」を開催しました。全てのマスに当たるゲーム、そしてビンゴゲームを通したチーム対抗戦にこどもたちは大盛り上がりでした！



11月1日に保護者対象でハーバリウムボールペンを作りました。1名の参加でしたが、お子さんと離れて集中できる時間が出来たと😊最後はお茶を飲みながらゆっくりとお話が出来ました。



12月14日に「スタンドグラス風クリスマスリースを作ろう」を開催しました。前半はキラキラのリース作り、後半はミニゲームで手に入れたオーナメントを大きなクリスマスツリーへ飾り付け♪サンタさんも登場で賑やかなクリスマスイベントになりました😊

## のばこども日記

子育て短期支援事業の様子を紹介(\*^\_^\*)

年が明けると、次年度こども達は何年生になるんだろうと気になり、子ども達の成長の早さを実感するばかりです。まだ会話は成立しないような乳児さんだった子が次はランドセルを背負う小学生になるのかと思うと、成長著しい乳幼児期を一緒に過ごせたことがとてもありがたく感じます。  
先月と一緒にクリスマスツリーの飾りつけをし、一つずつ丁寧に飾っていく姿、飾った後には「落ちちゃった葉っぱ掃除するからほうきある？」と心配りまでできる姿に、なんてステキなお姉さんになったんだろうと、成長した姿にほっこりした気持ちになりました。

のばこども家庭支援センター  
☎045-840-5092



## 想 感 考 望

のばこども職員のひとりごと...

先日、姉と話をしていたびっくりしたことがありました。なんと甥が次年度から小学生になるとのこと！ついこの間うまれたばかりの小さい赤ちゃん♪と思っていましたが、気づけば学校へ通う年齢になっていました。

また、最近子ども時代の荷物を整理していた際に、小学生の時に書いていた日記帳を見つけ、読み返してみました。その日にあったこと、遊んだ人、思ったことなどを自分なりに一生懸命書いていたようで、子ども時代の時間の濃密さを思い出してしみりしました。いつの間にか日々を淡々と過ごす大人になってしまいましたが、たまにはそういう気持ちを思い出したいなと感じました。

## 本の紹介



逃走中 オリジナルストーリー  
弥生時代にハンター襲来!?  
古代のムラを走りきれ!  
原案：逃走中（フジテレビ）  
著：小川慧  
絵：kawaru  
出版社：集英社みらい文庫

突然、現代の世界から吉野ヶ里遺跡のある仮想・弥生時代へ送り込まれた10人の小学生。成長する小学生達の姿を感じるだけでなく、まるで自分がその地を旅しているかのように弥生時代の人々との交流や生活を味わう事のできる本です。

◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆  
月曜日から土曜日まで（祝日、年末年始除く）  
受付時間：9時～17時

